

「支えてくださった方々に感謝し、これからも強く、優しく生き、輝く社会人になります」

この20年を振り返ってみれば、これまで生きてきた記憶の中に、たくさん喜びや哀しみ、思い出が詰まっています。毎日走り回った教室、眠い目をこすりながら授業を受けた教室、楽しかったあの日が目に浮かびます。

そして今日、一生に一度の成人式という日を迎えることができました。今ここにいます。さまざまな道を歩んでいる皆さんの中に、思い描いていた理想通りに歩めている人はどれくらいいるのでしょうか。理想通り、計画通りに生きていくことはとても難しいことです。そんな中、立ち止まらずにいられるのは、親や友だち、これまで出会ってきた数多くの人の支えのおかげです。

本日、ご臨席の皆様をはじめ、両親や家族、お世話になった先生方、共に歩んだ仲間たち、支えてくださったたくさんの方々に感謝し、これからも強く、優しく生き、輝く社会人になることをここに誓います。



薄井 雅人さん(厚崎中)  
黒磯文化会館会場



2 1



3

1 月10日、3会場で開催された成人式が式典に出席し、市内で1222人が成人を迎える中、965人が式典に出席しました。式典は、初々しい新成人が司会を務める中、門出を祝福する太鼓や吹奏楽の演奏で華々しく幕開け。続いて恩師や来賓の方々から激励のメッセージが送られると、それに応えるように代表者が力強く誓いの言葉を発表しました。

新成人の皆さんが、この日の誓いを胸に夢に向かって突き進み、本市の将来を担ってくれることを期待しています。

- 1~3 晴れ着やスーツ姿の新成人の皆さん。旧友との再会に笑顔
- 4 緊張を乗り越え司会の大任を果たす
- 5 教え子からの紹介に顔がほころぶ先生
- 6 会場は和やかな雰囲気
- 7~9 オープニングを飾った各会場のアトラクション
- 10 懐かしい中学校時代を振り返るスライドショー



和氣 崇一朗さん(箒根中)  
ハロープラザ会場

「那須野が原で育った誇りと経験を糧に、光り輝く未来に向け、よき社会人になります」

私は高校卒業後、県外の大学に進学し、一人暮らしをしています。初めて親元を離れたのですが、あらためて両親の偉大さやありがたさを感じる事ができました。大学では建築について学んでいます。卒業後は、震災で被害を受けた東北の復興や4年後に開催される東京オリンピックに携わるなど、建築業で人の役に立つ職業に就きたいと思っています。

成人式を迎えたとはいえ、私たちはまだまだ未熟です。これから先、多くの困難がありますが、それを乗り越え一人前の社会人になるのだと思います。先ほど、ご来賓の皆様からの心温まる祝辞をいただきました。その言葉を胸に、社会人としての自覚と誇りを持ち、責任ある行動に励んでいきたいと思っています。

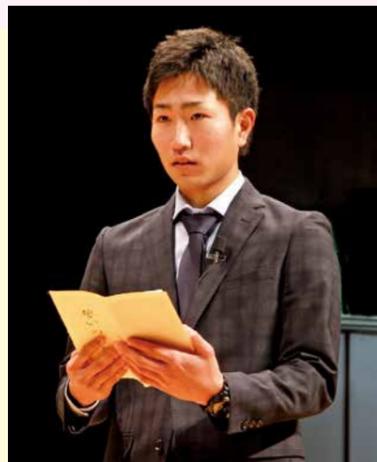
この自然豊かな那須野が原で育った誇りとこれまでの経験を糧に、光り輝く未来に向け、心新たによき社会人になることをここに誓います。



5



4



金久保 仁志さん(西那須野中)  
三島ホール会場

「感謝の気持ちを忘れず、努力を続け、一人の立派な社会人になります」

私たちが生まれて20年という歳月が経ちました。その多くを、この那須塩原市で過ごし、友人たちとともに成長してきました。そして、本日、大人としてのスタートラインに立ち、私たちは歩き出しました。社会に出れば、辛いことや苦しいこともたくさんあると思います。しかし、これまでの経験を糧とし、乗り越えていきたいと思っています。そして、何かと不安な国内、国際情勢ではございますが、それでも私たちは自分の目標を見失わず努力し続けていきます。

本日、私たちがこうして成人式を迎えられるのは、これまで支えてくれた両親をはじめとする家族や、優しく、時には厳しく指導してくださった先生方、地域の方々、共に歩んできた仲間たちのおかげです。

今まで関わってきた全ての人々への感謝の気持ちを忘れず、一人の立派な社会人になることを誓います。



10



6



9

8

7